

# 仕様書

## 1. 調達物品

汎用超音波画像診断装置 EPIQ CVx 1 式

### <構成>

(1) 超音波診断装置 EPIQ CVx Transcend 3D	1 台
(2) CV クリニカルパッケージ(Adult, Ped, Fetal, Vascular)	1 個
(3) CV TrueVue バンドル (Color および Glass を含む)	1 個
(4) 3D Auto LAA	1 個
(5) ロングライフバッテリーパッケージ	1 個
(6) X8-2t マトリックスアレイ経食道トランスジューサ	1 本
(7) X11-4t マトリックスアレイ経食道トランスジューサ	1 本
(8) L12-3 ERGO リニアトランスデューサ	1 本
(9) L15-7io リニアトランスデューサ	1 本
(10) 内蔵 白黒プリンタ	1 台
(11) OLED ディスプレイモニター	1 台
(12) Affiniti 70 Upgrade 費用	1 式
(13) 接続費用	1 式

## 2. 調達物品の備えるべき技術的要件

### 2-1 汎用超音波診断装置本体は以下の要件を満たすこと

- 2-1-1 診断モードは、断層エコー (2D イメージングおよび 3D イメージング)、カラードプラ、パルスドプラ、連続波ドプラ (CW)、アナトミカル M モード、カラー・パワー・アンギオ (CPA) 及び組織ドプラ (TDI) を有すること。
- 2-1-2 セクタ、リニア、コンベックス、マトリックス型電子式ボリウムアレイの走査に対応可能なこと。
- 2-1-3 体表超音波検査及び経食道超音波検査にて、リアルタイムに 3D エコー検査する機能を有すること。
- 2-1-4 4 個以上のトランスジューサコネクタを有し、抜差し不要でトランスジューサの切替えが可能なこと。
- 2-1-5 スペックルノイズを除去・軽減する機能を有すること。
- 2-1-6 断層エコー法において組織の輝度バランスが最適化されるようにシステムゲインと TGC をワンボタンで調整する機能を有すること。
- 2-1-7 ゲイン調整はフリーズ後及び保存画像からの再表示後も調整可能であること。
- 2-1-8 断層画像のゲイン調整は深さ方向 (TGC) に対し 8 分割以上の物理的スライドレバーで調整可能なこと。
- 2-1-9 パルスドプラモードにおいてワンボタンでベースライン及び流速レンジを最適化する機能を有すること。

- 2-1-10 ドプラ波形をリアルタイムでトレースし、最高流速、平均流速、PI、RI を自動計測し表示する機能を有すること。
- 2-1-11 Mモード及びPWモード、CWモードにて表示方法を上下分割・左右分割・全画面表示から選択可能なこと。
- 2-1-12 21.6型以上のOLEDディスプレイを採用していること。
- 2-1-13 生理検査システム（フクダ電子 ハイメディオン）とDICOM接続を行うこと。
- 2-1-14 オペ室の既存装置であるPHILIPS社製Affiniti 70のソフトウェアバージョンアップを含むこと。
- 2-1-15 バッテリーで60分のスリープモード保持が可能なこと。
- 2-1-16 患者情報の入力メニューおよび、エラーメッセージ表記が日本語であること。

## 2-2 心臓用解析オプションについて以下の要件を満たすこと。

- 2-2-1 フォトリアリスティックな3Dレンダリングが可能で仮想光源をボリューム内の任意の位置に設置することが可能であること。
- 2-2-2 3D-TEEのデータセットを用いて左心耳の自動計測を行うことが可能であること。

## 2-3 トランスジューサは以下の要件を満たすこと。

- 2-3-1 成人3D経食道心エコートランスジューサは以下の要件を満たすこと。
- 2-3-2 2~8MHzの周波数帯域を有すること。
- 2-3-3 素子に単結晶素材を使用していること。

## 2-4 成人/小児3D経食道心エコートランスジューサは以下の要件を満たすこと。

- 2-4-1 4~11MHzの周波数帯域を有すること。
- 2-4-2 素子に単結晶素材を使用していること。
- 2-4-3 シャフト長が100cm以上であること。

## 2-5 血管用リニアトランスジューサは以下の要件を満たすこと。

- 2-5-1 7~15MHzの周波数帯域を有すること。

## 2-6 表在用リニアトランスジューサは以下の要件を満たすこと。

- 2-6-1 3~12MHzの周波数帯域を有すること。

## 3. その他

### 3-1 技術要件について

- 3-1-1 技術的要件はすべて必須の要求要件である。
- 3-1-2 必須の要求要件は当センターが必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないとの判定がなされた場合には、不合格となり、落札決定の対象から除外する。

### 3-2 保守要件について

- 3-2-1 入札機器は入札時点で製品化されており、十分に高い信頼性を有するものであること。

3-2-2 構成機器には十分な冗長性を持たせ、障害発生時にも業務への影響を最小限に止められるように配慮すること。

3-2-3 機器の故障及び異常動作が発生した場合、保守要員が速やかに駆けつけ、機器に必要な措置を取るサポート体制が実現できること。

3-2-4 災害発生に伴う機器の障害についても前記ウ同様のサポート体制が実現できること。

### **3-3 運用要件について**

3-3-1 機器の使用等に関する当院職員からの問い合わせ等に速やかに対応できる一元化された窓口をととしたサポート体制が実現できること。

### **3-4 マニュアル類について**

3-4-1 導入する機器等の利用に必要なマニュアル類のドキュメントを提出すること。

3-4-2 導入する機器の管理及び運用に必要なマニュアル類のドキュメントを提出すること。

3-4-3 操作マニュアルは各装置について、日本語で用意すること。

### **3-5 機器の導入計画並びに導入体制について**

#### **3-5-1 入札機器の導入計画並びに導入体制について**

##### **3-5-1-1 導入計画**

3-5-1-2 所定の期日までに「1. 調達物件及び構成内訳」で示される全ての機器について、所定の機能を満たすよう確実に導入及び完了するための計画を提示すること。

3-5-1-3 落札から稼働開始までの各作業項目についての作業内容及び作業日程表。  
具体的には、既設装置の撤去、機器の導入（設置工事、配線工事等を含む、テスト及び稼働に際しての教育・研修等の行程を詳細化し、作業項目を示すこと。

3-5-1-4 設置する機器の機能テストは必ず当院職員の立ち会いのもとに行い、その評価を受けること。

3-5-1-5 機器の稼働は病院の許可によって行うこと。

3-5-1-6 本稼働後に必要となる当院側の運用管理要員の作業項目、作業内容及び工数。

3-5-1-7 上記以外の項目であっても、導入に当たって注意を要する事項がある場合には、必ず明記すること。

##### **3-5-2-1 導入体制**

3-5-2-2 作業スケジュールを変更する場合及び何らかの問題が生じた場合等は当院職員の了承を得た上で作業を進めること。

### **3-6 保守・維持体制について**

3-6-1 機器の保守は運転開始後1年間は無償保証期間とし、定期的な保守の実施及び交換部品等の供給が必要となった場合、並びに故障が発生した場合に必要な部品等の補充または補修の実施は、落札者及び落札者が委託した業者において可能であること。

### **3-7 運用支援体制について**

3-7-1 機器の運用を円滑に行うために、業務上の運用相談及び必要な障害監視バックアップ等の運用を支援する体制の実現が、落札者及び落札者が委託した業者において可能であるこ

と。

**3-8 その他何か問題が発生した場合について**

- 3-8-1 運用にあたり求める機能に満たない場合、別途かかる費用については落札者及び落札者が委託した業者において完結すること。
- 3-8-2 本契約記載以外の問題が発生した場合は、両者話し合いにて対応すること。